

むし歯や歯周病防ぐ利点



【問い】 歯科治療が終わって、先生からメンテナンスに来るように言われました。メンテナンスをすると、どのようなメリットがあるのですか。
(大村市、38歳男性)

治療後のメンテナンス

【答え】 お口のメンテナンス(定期健診)はさまざまなメリットがあります。

まずはむし歯予防。初期むし歯は歯の表面からミネラルが抜けて白濁色(牛乳のような色)になります。この状態を早期に発見し対応すればむし歯の進行を止めることができ、削る必要はありません。

逆に初期むし歯を放置しておくと褐色に変化して表面に穴が開き、歯の内部(象牙質)まで進行すると治療が必要になります。治療した歯は、詰め物との境目からむし歯の再発を起しやすいといわれています。メンテナンスで初期むし歯の進行を止めることができれば、むし歯で歯を失わずに済みます。

次に歯周病予防。歯周病は

成人の8割以上が罹患しているといわれています。原因は歯周ポケットに入り込んだ細菌です。歯ブラシだけでは清掃が困難な歯周ポケットを、歯科衛生士がクリーニングすることで、歯周病の発症を抑えることができます。

メンテナンスに行くことで予防指導や、機械を使って専門的に歯の清掃をするPMTC、フッ化物塗布などを行います。予防歯科の先進国であるスウェーデンで30年間にわたって行われた研究によると、適切な予防をしている人がその間に失った歯は0.4〜1.8本にとどまったといえます。

むし歯や歯周病の予防以外にも、口内を清潔に保つことで誤嚥性肺炎の予防ができます。このほか義歯の調整、口腔粘膜や舌の病気の早期発見など多くのメリットがあります。

治療が終わって快適になった口の中を守るため、家庭でのケアと歯科医院での定期的なメンテナンスを受けましょう。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒805-2186 001、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

回答者
西 琢磨

大村市古賀島町
さくらデンタル
クリニック院長

